



謹賀新年



こめっこ レストラン

米粉はみんなの身近な食材

米粉を“皆さんの身近な食材に”
そして、“毎日の食卓へ”

「肉巻き大根もち」

材 料(4個分)

- 大根…………… 100g
- 米粉…………… 50g(大根の量の半分)
- 塩…………… 少々
- 豚バラ肉…………… 4枚
- 焼き肉のたれ(市販のもの)
きざみネギ
あみえびなど、好みの具材
…………… 適量

作り方

1. すりおろした大根を、ザルなどに入れて10分程度おき、水分を切る。
2. 豚バラ肉に、焼き肉のたれをまぶしておく。
3. 1と米粉とネギなどをボウルに入れ、塩を加えて、手で混ぜる。
4. 全体的によく混ぜたら4等分して、好きな形に整える。
5. 4を皿にのせて軽くラップをかけ、電子レンジか蒸し器で、少し固くなるまで温める(3分程度)。
6. 5の粗熱がとれたら、2の豚バラ肉で巻く。すき間が空いてもよい。肉の端に爪楊枝を刺してとめてもOK。
7. 6をフライパンで弱～中火で焼いてできあがり。

こめっこ
シェフから
一言

米粉と大根おろしをまぜた「大根もち」。好きな野菜をみじん切りにして混ぜてみて下さい。具を温める時は、電子レンジなら火の通りにムラが出ないのでオススメです！バラ肉の場合はフライパンに油を引かなくても焼けますが、ゴマ油やオリーブオイルを使うと香りもよくなりますよ♪



年頭のごあいさつ

代表理事組合長
高谷 尚市

新年明けましておめでとうございます。組合員ならびに地域の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、全国的にみれば2月の関東甲信越の豪雪、たび重なる台風やゲリラ豪雨、それに伴う土砂災害、西日本を中心とした戦後最悪の日照不足と多雨、さらには御嶽山噴火被害と近年にない自然災害の多い年でありました。しかし、当管内は平年以上の降雪はあったものの、春の融雪も早く春作業も順調なスタートとなり、例年にならぬ気象災害の少ない1年でもありました。主力の米においては、天候にも恵まれ近年にはない作況指数105の大豊作となりましたが、新たな米政策のスタート、直接支払いの半減、これまで経験したことのない米価の大幅下落等、豊作が素直に喜べない大変厳しい1年でもありました。

昨年5月突如、総理の諮問機関である規制改革検討委員会より示された「農協改革」、この内容は農業協同組合組織の根幹をも覆す内容でもありました。私たちは協同組合原則でもある「自立、相互扶助」を基本としての「食と農を基軸とした地域に根差す協同組合」として、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を目指すために、さらなる自己改革の実践を進めていかなければなりません。一方、「TPP」はいまだに交渉妥結にいたらず、農業分野では厳しい局面にあります。昨年の衆議院解散、総選挙を経て引き続き政権を担当する政権与党においては、先の国会決議を遵守し、選挙公約を曲げることなく、国益にかなう最善の努力をお願いしたい。この様に平成26年は農協、地域を取り巻く環境が厳しさを増した変動の1年でもありました。平成26年度事業も順調に推移されており、また大過なく新年を迎えられましたことを心から感謝申し上げます。

新たな年を迎える平成27年は、第七次経営管理3カ年計画のスタートの年であり「みちのく村山農業協同組合」が合併して20年を経過した記念すべき年でもあります。20周年記念事業として数々のイベントの計画も進めているところでもあります。20年を迎えた農協の現状を十分認識し、あるべき姿、次世代に向けての新たな「みちのく村山農業協同組合」としての確実な改革を実践していかなければなりません。組合員一人、お一人の多くのご意見を拝聴しながら、地域に期待されるべくも信頼される農協として、役員一丸となって事業運営にあたってまいる所存であります。今年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

輝かしい平成27年が皆様様にとりまして、素晴らしい1年になりますよう心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

今月の表紙



大石田町岩ヶ袋
柴崎 祐さん(24)



表紙撮影協力
◎大石田地区女性部貸衣裳室 ☎0237-35-3131

大石田支店に勤務する柴崎さん。平成22年に入組し、共済課の窓口として奮闘中。「こうやって写真を撮られるのはなかなか慣れませんね」と話しつつも、凛々しい着物姿でポーズを取ってくれました。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

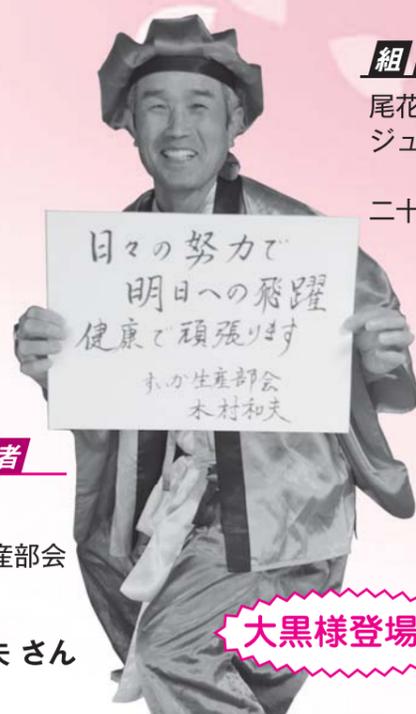
代表理事	高谷 尚市	理事	加賀 一幸
専任事務	折原 敬一	理事	永沢 榮治
筆頭理事	井澤 孝夫	理事	水沢 正敏
理事	大山 榮一	理事	柴田サダ子
理事	高橋 宏明	理事	本間 良悦
理事	坂部 芳一	理事	大崎 清孝
理事	星川 松雄	理事	八鍬 茂敏
理事	太田 和明	信用事業 専任常勤理事	小座間智夫
理事	菅野 直也	代表監事	星川 新一
理事	星川 清隆	常勤監事	下山 金吾
理事	三浦 康彦	員外監事	千葉 一夫
理事	沼澤 一雄	監事	土谷 博行
理事	柴崎 繁俊	監事	高橋 達雄
理事	間宮 良一	職員一同	
理事	高橋 敬美		

NO.238
2015.1

ふれあい

Contents

- 年頭のごあいさつ……………2
- 今月の表紙……………3
- みちのく「ZOOM」ズーム
2015年新春特別企画
笑顔の花咲く新春メッセージ……………4～5
- みちのくFLASH……………6～7
- JAみちのく村山
2014海外企画旅行……………8～9
- みんなのふれあい広場……………10～11
- みちのくほいす
／クロスワードパズルほか……………12～13
- 土が好き……………14
- ふれあいINFORMATION……………15
- こめっこレストラン……………16



組織代表者 尾花沢地区
尾花沢営農センター
ジュース用トマト生産部会
&
二十日大根生産部会 部会長

もりやま はじめ
森山 一さん

日々の努力で
明日への飛躍
健康で頑張りす
おが生産部会
木村和夫



2015年
部会員が真心を込めて
完熟のトマトと20日大根を作ります。
ジュースを飲んで健康オー
が野菜(浅漬)を食べて毎日元気が
今年も乗り切りましょう。
ジュース用トマト生産部会
二十日大根 森山一

大黒様登場!

組織代表者
大石田地区
大石田すいか生産部会
部会長
きむら かずお
木村和夫さん

組織代表者 村山地区
JAみちのく村山
青年部 委員長 **阿部 憲一さん**



青年部交流の
活性化!
新入部大歓迎。
若手農業者どうし
楽しく交流しましょう!!
2015 委員長 阿部 憲一



健康!! 元気!!
ごはん いっぱい
食べよう!!
女性部 高橋和子

組織代表者
JAみちのく村山
女性部 部長 **高橋和子さん**

2015年 新春特別企画 笑顔の花咲く 新春メッセージ

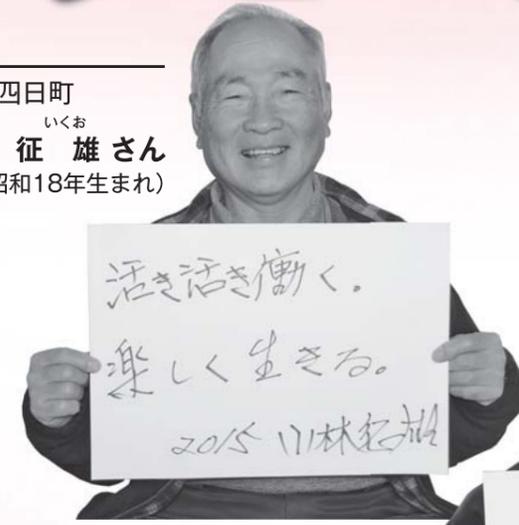
年女
村山市山の内
さとう めい
佐藤芽依さん
(平成3年生まれ)



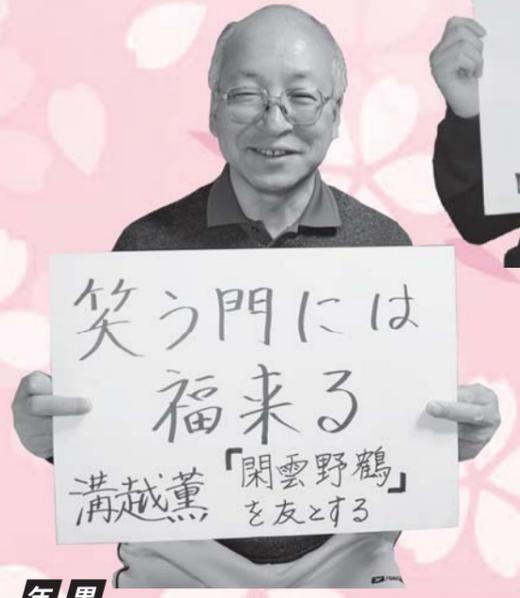
輝
NO UVER NO LIFE

今年の干支は、十二支恒例の新春特別企画としての目標や意気込みを書いた場いただくのは、当JA生まれの皆さんです。画の思いをお届けします。

年男
大石田町四日町
こばやし いくお
小林征雄さん
(昭和18年生まれ)



生き生き働く。
楽しく生きる。
2015 小林征雄



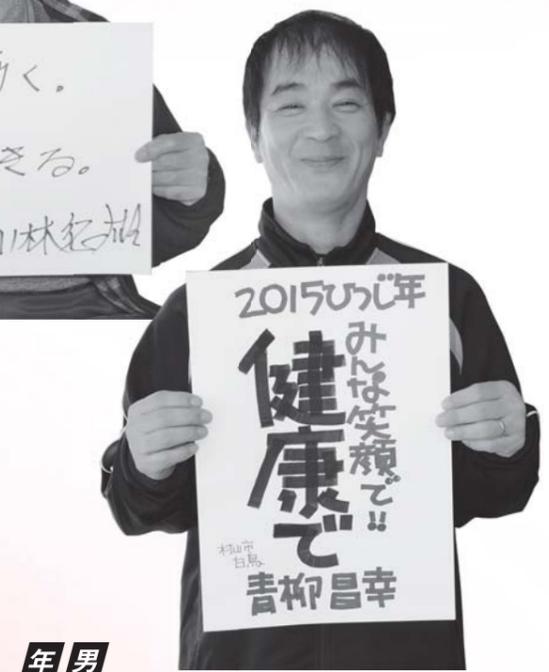
笑う門には
福来る
溝越薫「閑雲野鶴」
を友とする



ウインドミル
を出来る
ようにする!
2015 伊藤未空



2015
健康
森 絵里子



2015ひつじ年
健康で
青柳昌幸

年男
尾花沢市寺内
みぞし かおる
溝越 薫さん (昭和30年生まれ)

年女
大石田町横山
いとう みく
伊藤未空さん (平成15年生まれ)

年女
尾花沢市原田
もり えりこ
森 絵里子さん
(昭和54年生まれ)

年男
村山市白鳥
あおやぎ まさゆき
青柳昌幸さん (昭和42年生まれ)

今年も皆さんにとって良い年でありま すように、心よりお祈り申し上げます。

「つや姫」さらなるブランド化を目指して
村山営農センターつや姫栽培研究会は12月16日、「平成26年産つや姫生産実績検討会」を開催しました。同会の柴田清一会長が「つや姫は米



▲食味コンテストで1位に輝いた
笹原幸幸さん(右)

も比較的下げ幅が少なく、さらなるブランド化を目指して。今年度の集荷・販売状況や、販促活動の報告に続き、試食による他県産米との比較や、26年産つや姫食味コンテストの結果も発表されました。



▲ストーブなど冬物家電を販売(グリーンごてん特設会場で)

グリーン店舗にぎわう みちのくの年の瀬

グリーンたておか・ごてんの2店舗で12月18~20日の3日間、歳末大売り出しが行われました。牛肉などが売り出されたほか、グリーンごてんでは「生活応援フェア」として、店内の特設会場で薄型の大型テレビや寝具、除雪機などを展示販売。隣接する基点給油所でも、冬の感謝祭としてガソリン・軽油の値引きが行われました。26・27日には、グリーンおばなざわ・おいしだと、さらに産直「つなぎ」でも大売り出しが実施され、買い物客でにぎわいました。



▲次代を担う青年部メンバーたち
(写真はすべて神奈川の視察研修会)

当JA青年部は11月18日、神奈川県全農営農・技術センターでの視察研修に参加。残留農薬検査や、土壌分析を活用した適正な施肥、簡易資材でのトマト栽培などについて学びました。また19日には東京都板橋区の商店街を訪れ、次年度の商流活動を行うための現地確認を行いました。12月7日には「平成26年度JA山形県青年大会」が開催され、当JA青年部からも約10人が参加。青年の主張発表や、組織活動の実績発表が行われました。



▲トマトの模型で学習

青年部視察研修 そして今年度の総括



▲細く切るのが難しい…。仲間の手つきに思わず笑顔!

大石田地区女性部は12月5日、あったまりランド深堀でそば打ちの体験教室を行いました。メンバー32人が、地元の大石田そば道楽の会」の講師2人に教わりながら、大石田産の品種・来迎寺在来でそば打ち。中には、「去年もこの教室に参加して、家で何度か打った」という人もお昼には、打ちたて・茹でたての新鮮なそばを味わいました。

笑顔で楽しく そば打ち体験

業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を目指し、さらなる自己改革を進めていかなければならない。今年度は第七次3カ年計画のスタートの年であり、当JAが合併して20年を経過した記念すべき年。歴史と現状を十分認識し、確実な改革を実践していきたい。地域の皆様方のご意見を広く拝聴しながら、地域社会に貢献できる事業と組織基盤作りを進めて行く」と年頭のあいさつ。女性部の高橋和子部長がJA綱領を唱和し、農事実行組合長連絡協議会の高橋範夫会長による乾杯が行われました。最後は、青年部の阿部憲一委員長が力強い万歳三唱で、新年の発展を願いました。



▲厳かな雰囲気の中、神事が行われました



▲高谷組合長が年頭のあいさつ

平成27年JAみちのく村山新年祝賀式が1月5日に本店で行われました。140人が出席し、高谷組合長が「私たちは食と農を基軸とした地域に根差す協同組合として、持続可能な農業を進めて行く」と年頭のあいさつ。女性部の高橋和子部長がJA綱領を唱和し、農事実行組合長連絡協議会の高橋範夫会長による乾杯が行われました。最後は、青年部の阿部憲一委員長が力強い万歳三唱で、新年の発展を願いました。

気持ちをもっとついに新年の出發



▲チャンピオン賞を受賞した枝肉と(有)水上畜産

栄えあるチャンピオン賞は(有)水上畜産に

12月8日、(株)山形県食肉公社で第8回山形セレクション牛枝肉共進会が開催されました。チャンピオン賞に輝いたのは尾花沢の(有)水上畜産。優秀賞1席以下の順位は次の通りです。

その他入賞者▽優秀賞1席・2席=折原剛▽優秀賞4席=(有)アサイ▽優秀賞5席=(株)荻野畜産▽優良賞=(有)スカイファームおざき・片倉雄一・(株)荻野畜産



▲紳士婦人服コーナーで、4月からの社会人生活の準備

展示会で新年度の準備

12月12・13日の2日間、大石田営農センター特設会場で「先取り新春大展示会」が開催され、会場はたくさんの組合員や家族連れでにぎわいました。今回は恒例の紳士婦人服・学習机・ランドセルの展示販売と法要展示会に加えて「2014ジュエリーコレクションin大石田」として宝飾品も販売。旦那さんのために腕時計を選ぶ女性客や、紳士服コーナーでは、春に向けてスーツの採寸を行う新社会人の姿などが見られました。



▲約200食が用意されました

村山営農センター戸沢事務所では11月28日、新そば収穫祭が開催されました。戸沢作業受託組合と当JAが10年間行ってきたもので、今年で最後になりました。打ち立ての新そばが来場者に振る舞われ、同組合のメンバーは「毎年楽しみだ」という人も多く嬉しかったが、10年をひと区切りとしたい。受託組合の活動によってこの辺りの耕作放棄地は激減している。そばの作付は継続していきたい」と話していました。来場者からは、「来年からは食べられなくなるなあ」と残念そうな声も。



▲新そばを味わう来場者

惜しまれながら 最後の新そば祭り

パリ・凱旋門



JAみちのく村山 2014 海外企画旅行

クアラルンプール・シンガポール6日間の旅 & パリ・モンサンミッシェル7日間の旅

12回目を迎えた当JAの海外企画旅行。今年の見先はマレーシアとフランスです。半島を縦断してクアラルンプール～シンガポールを訪れた6日間(12月4～9日)。そして世界遺産モンサンミッシェル～華の都パリを巡った7日間(10～16日)。組合員やJA役職員など92名が参加しました。旅先の一コマと、参加された方の感想をご紹介します。



村山市土生田 佐藤 清志 さん てる子 さん

今回のマレーシア旅行では、マリーナ・ベイ・サンズの展望台から見た夜景や、ゴムの木などの林が何百キロも続いている光景が、一番印象に残っています。マラッカからシンガポールにかけては、まさに「お金持ちの世界」。走る車も高級車ばかりで、輸入に頼っているからか物価も全体的に高かったです。「つや姫」も売られていましたよ。食べ物は中華系の料理が多かったです。おかわりをどんどん勧めてくるので、帰る頃には体重が少し増えてました(笑) 現地は気温も湿度も高かったけれど、好天続きでした。参加メンバーのほとんどの人と交流もできたり、予備知識がなくても、ガイドさんの話を聞いて楽しむことができました。JAの企画旅行への参加はこれが4回目ですが、私の印象としては、今までで最も充実していました。行きたい場所は他にもあります。国内なら九州、山陰、四国。アメリカも興味があります。体が健康なうちに、これからも旅行を楽しみたいです。

今回のマレーシア旅行では、マリーナ・ベイ・サンズの展望台から見た夜景や、ゴムの木などの林が何百キロも続いている光景が、一番印象に残っています。マラッカからシンガポールにかけては、まさに「お金持ちの世界」。

尾花沢市原田

折原 清悦 さん



妻と訪れたフランス。私はベルサイユ宮殿、妻はモンサンミッシェルに、それぞれ驚かされました。どちらも彫刻がすごかったです。やはりフランスは昔から芸術や文化の最前線ですね。道中立ち寄ったデパートでも、衣服や靴のデザインに感心しました。

日中、パリは霧のためエッフェル塔も見えにくかったんですが、夜は霧も晴れました。セーヌ川をクルージングしながらの夜景は素晴らしかったです。フランスは高層ビルがなく、景観を大事にしていますね。古い建物が多くても、綺麗なので古さを感じさせません。

広大で真っ青な農地も忘れられません。日本の農業の風景は、秋冬は「赤茶色」というイメージなのですが、フランスは鮮やかな緑色でまったく違ってました。

海外旅行も10年以上参加して、今回を最後にしようかな? と考えています。でも、また面白そうな行き先があれば分かりませんね。以前行ったハワイなども、機会があればまた行きたいです。



霧のエッフェル塔 夜は鮮やかにライトアップ!!



パリ・エッフェル塔

2014.12.14



シンガポール・マーライオン公園



大石町大石田乙 早坂 清造 さん

フランスには初めて行きました。最初はファッションと芸術の国というイメージでした。凄かったのはモンサンミッシェルです。石造りの建物のあらゆる場所に素晴らしい彫刻が彫られていて、長い石段を上っている間も、見るのが面白くて疲れを感じませんでした。モンサンミッシェルは地味な色彩の建物でしたが、これと対照的にベルサイユ宮殿はとても派手。建物から絵の額縁に至るまでみんな金色でビカビカカラしていました。バラや天使、ライオンなどの彫刻が見える場所全部に彫られており、こんなに贅沢では革命も起こるよな〜と思いましたね。日本と違ってあつちは「石の文化」ですが、ひとつの建物が何百年も崩れることなく使われているのは凄いことです。どういう造りになっているのか、そういう点も勉強になりました。実際に行ってみないと分からないことって、たくさんありますね。一年に一度の旅行、楽しみにしています。

みんなの
ふれあい
ひろば

FUREAI HIROBA



村山市大槇
高橋 秀太 くん (10ヵ月)

高橋宗史さんと育恵さんの長男の秀太くん。名前をつける時、スイカ農家のおじいちゃんがスイカの格付けの「秀」の字を推してくれて、全員一致で「秀太」くんになりました。インタビュー当日はちょうど3本目の歯が生えてきたばかりで、最近はずかまり立ちもできるようになった秀太くん。大人のさわるものや食べるものなら何でも欲しがっちゃうほど、好奇心も旺盛です！

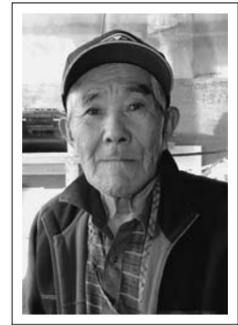
◆お母さんから秀太くんへ
「秀太へ。元気で思いやりのある男の子になってね。心身ともにたくましい子に育つことを、パパもママも一番に願っています。」



▲遠藤さんが手塩にかけて育てた「こだわりなめこ」

なめこを作り始めて30年以上になります。最初は長男が中心となって始めたのですが、長男が会社に勤め始めたのをきっかけに農業をやめたので、その後を引き継ぐようになりました。私が始めた当初は大倉地区にはなめこ作りをしている農家は10軒くらいありましたが、最初は缶詰用として作り始めましたが、少しでも大きくなったなめこは缶詰用としては向かず、栽培するにはさまざまな問題がありました。そうしたところ、ある知人から勧められたのがきっかけで、生食用の「こだわりなめこ」に切り替えました。

なめこ作りで大変なのは、雪が一番多くなる1月末から2月初め頃までの仕込みの作業です。収穫は11月頃からです。この作業が収穫を大きく左右します。生食用のなめこは一つのブロックで3回くらい収穫ができますが、最盛期には夜中でも作業をすることもあります。



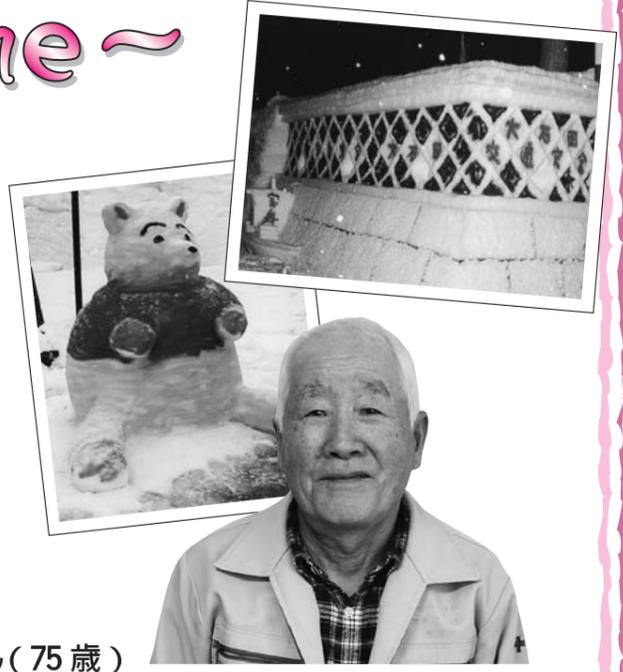
村山市林崎
遠藤 武男 (78歳)

「なめこを作って30年」

ふれあい
Essay
エッセイ

あれこれ
～遊・楽・Time～

庭の飾りつけが、冬場の一番の楽しみという高橋さん。10年ほど前から、雪灯籠を作ったりクリスマスツリーを飾ったりしています。特に、町のお祭りの時期に合わせて作る雪灯籠は、毎年力作ぞろい。左官職人だった頃の腕前と道具を活かし、固めた雪を削って作っていきます。「この冬は妖怪ウォッチのキャラクターを作ることになるかな？」と高橋さん。「喜んでくれる孫のために、毎年流行のものを取り入れます。春から秋は畑仕事を楽しんで、冬は雪ほりをしながら雪灯籠を作って…。体が動くうちは、毎年作るつもりです。」



大石田町古楯
高橋 武男 さん (75歳)



尾花沢市桙町
原 大 さん (24歳)
☆星座・さそり座
☆血液型・O型

かがやき!
Boy

▽今の職業は？
尾花沢市役所に勤めています。

▽趣味は？
釣りが趣味で、父とよく行きます。温泉も好きです。

▽理想のタイプは？
一緒にいて、楽しいことやうれしいことを共有できる人です。

▽現在の目標は？
体重を落とすことです(笑)運動不足になりがちなので。最近ハットットの素振りに励んでいます。

▽好きな農畜産物は？
やっぱり肉ですね。尾花沢牛は最高！夏、家で作るトウモロコシも好きです。

▽農業について一言
最近の問題のひとつが、後継者不足だと思います。私の実家も米農家でしたが、祖父が高齢で辞めました。私も畑の土いじりから始めてみようかなと考えています。

来月のあなたの運勢 2月

モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】趣味や習い事を通じて人脈が広がりそう。オフ会などの誘いには気軽に応じてみて。メール交換にも発見あり

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】慎重になり過ぎる傾向がちな。失敗を恐れず、開き直りの気持ちを大切に。持ち物の整理をすると開運効果大

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】自分から積極的に動いた方がチャンスをつかめます。やりたいことには思い切って挑戦を。遠出の旅行もグッド

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】何かとおっくうになり、腰が重くなる暗示。約束をドタキャンしないように。気力アップには植物を飾って

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】気まぐれになりがち。「やる!」と決めたら、最後まで貫く意志の強さに磨きをかけて。苦手克服に励むのも◎

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】周囲の嫌な面ばかりが目につきやすいかも。長所を見るように意識すると、運氣好転の兆し。読書も気晴らしに

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】前向きな気持ちになれる月です。保留になっていた事柄に再トライすれば、スムーズに動き始める予感

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】おせっかいになりやすい時期。人の行動に口出しして、トラブルを招かないように。見守る気持ちを大切に

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】好奇心旺盛になり、さまざまなことに興味を感じるはず。体験教室に注目を。ウインドーショッピングも刺激大

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】プライベートタイムを充実させる好機。得意な作業に打ち込めば、手応えを感じられそう。勉強に励むのも吉

♒ 水瓶座 1/20~2/18

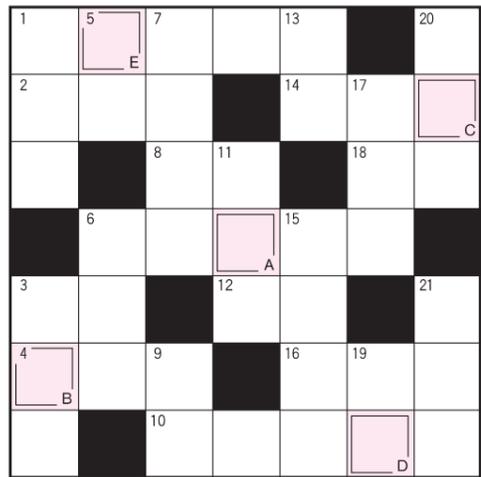
【全体運】強運に恵まれている期間。自信を持って自己アピールしましょう。温めていたプランを実行に移すのもお勧め

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】穏やかな心境で過ごせます。サポート上手になり、対人運は上々。近場の温泉で、ほっこりするのもお勧め

やってみよう! クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



ヨコのカギ

- ① 早春に顔を出すフキの花茎
- ② 車などで人や物を運ぶこと
- ③ ピスタチオを食べるときむきま
- ④ 駅伝の選手がつかなくもの
- ⑤ 東南アジアの国 首都はプノンペン
- ⑥ 地球表面のおよそ3割を占めます
- ⑦ ピンポンというスポーツ
- ⑧ 花を回ってチョウが吸う物
- ⑨ 子芋がたくさん付くことから、サトイモは 繁栄の縁起物です
- ⑩ 旧国名の一つ こと佐渡が現在の新潟県です
- ⑪ 鬼は外、 は内

タテのカギ

- ① 最低気温が0度未満の日
- ② 武士の命ともいわれた刃物
- ③ 応用に移る前にしっかりと
- ④ 全身真っ黒な鳥
- ⑤ 中央競馬を監督するのは水産省
- ⑥ 西を向いたときの右手の方向
- ⑦ ペコりとへこんだ所
- ⑧ ホルスタイン、ジャージーといえは
- ⑨ 趣味と を兼ねた仕事
- ⑩ 応接室に似合う長いす
- ⑪ けがが完全に した
- ⑫ タイヤに穴が開いた
- ⑬ 大金持ちのこと アラブの大

応募方法

〔ハガキ記入例〕



- ◆ 応募のきまり
 - ・〔ハガキ記入例〕を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
 - ・みちのくぼいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。なお、紙面のスペースの都合上、一部のハガキや文章の内容を割愛することがあります(みちのくぼいすに掲載されない場合でも、クロスワードパズルの応募対象者となります)
- ◆ 送り先
 - ・ハガキ.....上記〔ハガキ記入例〕をご参照下さい。
 - ・電子メール...fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX.....0237-55-5825
- ◆ 応募締め切り 1月27日(火) ※当日消印有効
- ◆ 発表
 - ・「ふれあい」2月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
 - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくぼいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

12月号の答えは「オトシダマ」でした。

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。

おめでとございます。

- ・佐藤 秀一さん(村山市本飯田)
- ・板垣 美恵さん(村山市櫛山)
- ・尾方 美代さん(村山市湯野沢)
- ・石山 秀夫さん(尾花沢市鶴巻田)
- ・草薙 悦子さん(尾花沢市新町)

〜12月号の解答〜

エ	ト	カ	モ	シ	カ
ビ	ー	フ	ス	ダ	チ
ス	ス	ハ	ク	ク	
	ト	オ	マ	ワ	リ
ジ		ド	キ	ヨ	イ
コ	オ	リ	ヨ	ウ	ビ
ク	チ	バ	シ	シ	キ

みちのくぼいす

読者のひろば

今月のテーマ

私・わが家の寒さ対策

テーマ大賞

寒さは、私も後期高齢者には一番の敵です。隙間風を完璧にふさぎ、換気に意を注ぎ、雪が降ったらこまめに除雪する。この雪が降ることにより、体を動かして健康を保ち、大地に恵みが与えられるのだと思ひ、決して天を恨まない。「耕す鉄は、減つても光る」のごとく、心に温もりをもって生きております。(尾花沢市86歳)

料理です。冬は温かい「おでん」「鍋料理」ですね。わが家では寒鱈汁、豆乳鍋、キムチ鍋とか。暖かいものを食べて体がポカポカになります。(村山市59歳会社員)

熱いお風呂に入って温まるのが一番です。(村山市34歳自営業)

夫のためにヒートテックインナーを買いました。私も息子たちも、暖かくて快適なヒートテックは手放せません。三男のカバンには、そつとカイロも入れました。(村山市66歳主婦)

下着はヒートテック、靴下は手触りの良いモコモコの靴下。必ず綿の衣類を着用し、暖かい空気

を体から逃がさないようにしています。他に、しょうが入りの飲み物を飲んで、体の芯からと外側からと、ポカポカで春を待ちます。(村山市53歳会社員)

電気毛布と、もう一つは湯たんぽです。これが便利で、自分の好きな所を温められるので大助かり。毎夜ぬくぬくです。(村山市73歳主婦)

暖かい布団を購入し、快適に眠っています。今年は家族全員分を購入し、あまりの快適さに朝寝坊するくらい! (笑) (尾花沢市74歳)

手編みのマフラーやベストを身に着けることで、楽しみながら編んで出来上がった時は、とても嬉しいので、体も心もほかほかになります。(村山市59歳会社員)

寒い雪降りの天気が続きます。晴れ間を利用して、植木支店へ久しぶりに行きました。職員が大きな声でウインターキャンペーンを宣伝中でした。一時寒さを忘れさせてもらいました。(村山市72歳農業)

寒い時には、首までこたつに入り、温まること。(大石田町30歳会社員)

湯たんぽを出しました。両親の時代には、暖を取るために使ったようです。電気毛布とは違い、ホンワリ優しい暖かさ。省エネにもなり、捨てたものではないな〜と思いました。(村山市37歳)

いくらかでも暖かさをと、昨年から長期計画を立てています。昨年はフロの窓をあみみつガラスに。今年は脱衣所と玄関の窓を。来年は台所をしたいなあと、ありつたけの智慧をしぼっています。(尾花沢市76歳主婦)

ゲルマニウムの原石をお風呂に入れることです。(村山市81歳農業)

寒い日は、夜寝る前に牛乳を温めてから飲んでいただきます。ときどき湯豆腐を夜食に食べています。(村山市79歳)

湯たんぽを10個使用中です。コタツと布団に使用しています。暖かいですよ。(村山市72歳農業)

寒さ対策は、とにかく一枚余計に着ることです。(大石田町63歳)

肌を出さないことです。外出の時は、マスク、帽子、手袋、マフラー。部屋の中では薄手のダウンを着て、身体に空気が入らないようにネックウォーマー、指出し手袋と袖カバー、足元にはレックウォーマー!! 本当にあつたかいいのでおすすめです!! (村山市50歳主婦)

普段より厚着をしないで過ごしています。又クタクとした生活に慣れると抜け出せなくなるので、がまんできる寒さが丁度良いです。(尾花沢市56歳公務員)

私の寒さ対策は、雪なげ(笑)寒いからこそ外で雪なげをして体をあたためるんです。雪をなげてダイエツト、灯油代節約で、雪はなくなるし、一石何鳥にもなるんですよ。(尾花沢市29歳会社員)

◇ たくさんのお便りありがとうございました。

次回のテーマは

「冬、私のこんな失敗談」です。

積雪、凍結、地吹雪など、東北の冬は大変。雪国ならではの、「愉快な冬の失敗談」を教えてください。たくさんのお待ちしています。

家畜を飼われている方へ(定期報告のお願い)

家畜を1頭・1羽でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数などを県に報告する必要があります。

前年に報告された方には、1月末に用紙が届きます。頭羽数に変更がある場合は、修正したうえで以下の宛先へ郵送かFAXで送付して下さい。

〒990-2161
山形市大字漆山736 山形県中央家畜保健衛生所
☎ 023-686-4410 FAX 023-686-5715

新たに飼育を始めた方や、飼育しているのに用紙が届かないという方も、お手数ですがご連絡下さい。対象となる家畜の種類は、以下の通りです。

牛・水牛・鹿・めん羊・山羊・馬(ポニー含む)・豚(ミニ豚含む)・鶏(烏骨鶏、チャボ含む)・うずら・あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鶏・七面鳥

「天の恵み」予約注文購入費の支援について

JAでは、厳しさを増す農業経営のコスト軽減と所得向上につなげるため、緊急支援を行います。

平成27年2月10日までに、土壌改良剤「天の恵み」14号をご予約いただくと、農家支援のための助成金額700万円を、予約総数で割って「山分け」します。

例：予約総数が2万袋の場合
7百万÷2万=350円

↓
1袋につき350円の助成 ...となります。
この機会に、ぜひお申し込み下さい。

平成27年用の秋渡し肥料・春渡し肥料の、早期予約取りまとめ分に限りです。
既に発注されている分も含まれますので、重複には注意して下さい。

【事故等の場合には】
JA共済事故受付センターまでご連絡ください。
フリーダイヤル 0120-258-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

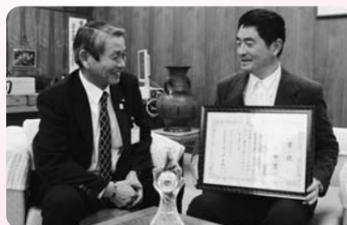
入賞おめでとうございます

山形県温室メロン品評会(9/19)



村山営農センター温室メロン生産部会の柴田一弥さんが優秀賞を受賞。12月9日に行われた第44回山形温室メロン生産組合通常総会で表彰を受けました。

山形県りんご「ふじ」品評会(11/19)



村山営農センターりんご生産部会の青柳篤さんが最優秀賞(東北農政局局長賞)を受賞しました。

山形県ジュース用トマトフォーラム(12/7)

トマト栽培の技術向上と増収を目指して尾花沢市で開催された「山形県ジュース用トマトフォーラム」で、優良栽培者として以下の3名が表彰を受けました。



▽最高単収賞=黒沼久男さん▽最多収量賞=三浦秋義さん▽新規者高単収賞=有路浩之さん

また特別表彰として、設立40周年を迎えるJAみちのく村山ジュース用トマト生産部会(森山一部会長)に感謝状が贈呈されました。



理事会だより

第10回理事会が12月23日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成26年度仮決算監事監査報告の回答について
- 第2号 利益相反取引の承認について
- 第3号 出資口数の減口承認に追加議案1について
- 追加議案1 役員(理事)報酬額の一部変更について
- 追加議案2 米穀共同計算基本要領の制定について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要動定・安全性の指標について
- ・新年祝賀式について
- ・JAみちのく村山「冬季節電運動」の実施について
- ・平成26年度役員視察研修の実施について
- ・JAみちのく村山機構改革後の検証について
- ・平成25年度産米の仮精算の実施について
- ・平成26年度産米の集荷状況について
- ・JA貯金2014「歳末特別金利キャンペーン」について

1月の税務相談

相談ご希望の方は、お気軽に1月26日(月)まで本店管理部総務課(☎55-6311)へお申し込み下さい。相談日時など詳細については後日直接本人にご連絡いたします。なお、相談は無料です。

この農家に聞く。

スコップ1本で切り拓け！
理想の農業への道

PROFILE

尾花沢市延沢
伊藤 慎哉 さん(30歳)
■水稲1.5%、スイカ20%、その他野菜10%を栽培
昨年3月から、家の田畑を受け継いで農業を始めた伊藤さん。人に感動を与え、心を動かす農業をモットーに、今日も体ひとつを武器にして鎌を振るう。



「農家になつたきっかけは？」
中学生の頃、城山ロードレースの参加賞でレモンバームの種をもらったんですが、うまく育てられなくて。それが悔しくてミントを集めて育てるようにしたのが、植物の栽培を始めたきっかけでした。その後、村山農業高校に進学したので、「食べるものを栽培する方向に自然に進みました。その後は種苗会社に勤めたりしながら、野菜作りのための農法を勉強しました。就農したのは去年の3月から

です。家ではもう農業をやっているから、農地を受け継いで新規就農という形になりました。高価な農機は持つておらず、基本的に体ひとつでやっています。
「一年の仕事の流れを教えてください。」
まだ3月に始めたばかりです。融雪剤を散布して土を作り、田んぼの水路の修繕工事もやりたいです。そして冬には翌年の計画を立てて...という流れで考えています。田畑の管理は私一人でやっていますが、植え付け作業などで忙しい時期には両親に手伝ってもらっています。

「農業で大切にしていることは？」
いい農作物を作るのはもちろん基本ですが、その生産物が人に感動を与えて、気持ちよく動かすことができているかが大事だと思います。上手な生産者は、農作物を扱う時も楽しそうなんです。いつも笑って作業をしている人ほど、たくさんのお客さんがついてくる気がします。作り手と買い手が、お互いに気持ちよく交流できるような農業をやりたいですね。今はまだ、高価な農機も広い土地もありませんので、まずは「人」に対して気

「農業の魅力は？」
手をかければかけるほど、結果としてはつきり出てきます。それは魅力でもあり、同時に怖いことでもあります。頑張りやの方向を間違えると、マイナスの結果になってしまいます。正しく手をかけることが大切だと思います。スイカ栽培で、秋の段取りを失敗した時にそれを痛感しました。

「今後の目標を教えてください。」
人に感動を与えられるような農業を目指して、できることを一杯やっていきたいです。今は、「スコップ」一本でどこまでできるかをテーマに、田んぼの溝を掘ったり土を作ったり杭掛けをしたり...というところから始めています。消費者はもちろんです、私自身も喜ぶ家族や、自分自身も喜びを感じ、楽しい気持ちでいられるような農業が理想です。もちろん、規模の拡大もできればいいですけどね。でもそれは、人に対して心をこめて一生懸命やっていると、結果としてついてくるんじゃないかと思っています。